

平成21年度「中山間農業研究所 試験研究成果検討会」を開催

1 日時 平成22年 2月23日13時～

2 場所 古川町総合会館

3 発表課題名と発表者

- | | | |
|-------------------------------|---------|---------|
| 1) 低温期の保温がトマトの生産性に及ぼす影響 | ・・・熊崎晃 | 専門研究員 |
| 2) ナスの水封マルチ利用による前進作型の開発 | ・・・宮田洋輔 | 研究員 *1 |
| 3) 水稻主要品種の作期後退が品質に及ぼす影響 | ・・・久田浩志 | 専門研究員 |
| 4) リンゴの1-MCP処理による日持ち性向上 | ・・・宮本善秋 | 専門研究員 |
| 5) 「飛騨黄金」露地と雨よけとの栽培特性の違い | ・・・安江隆浩 | 専門研究員 |
| 6) 低濃度エタノールを用いた夏どりハウレンソウの土壌消毒 | ・・・浅野雄二 | 主任研究員 |
| 7) ハウレンソウ越冬作型の全量基肥施肥の検討 | ・・・袖垣一也 | 主任専門研究員 |
| 8) ハウレンソウケナガコナダニの防除法について*2 | ・・・浅野雄二 | 主任研究員 |

注) *1 中山間農業研究所 中津川支所

*2 現段階までの成果、知見等について報告

4 速報（紙面での発表）

- 1) 宿儺かぼちゃの省力施肥体系の実証
- 2) 夏秋トマト2期作における重複栽培の検討
- 3) 水封マルチの利用方法に関する検討
- 4) 「飛騨黄金」晩生系統の選抜結果報告
- 5) トルコギキョウにおける電球型蛍光灯による電照効果
- 6) モモ樹への米ぬか施用による樹勢強化対策
- 7) モモ「ひだ国府紅しだれ」実生台木の樹姿と穂木品種の生育
- 8) モモ台木用種子の変温処理による発芽率向上技術

5 参考資料

平成21年度 水稻の生育概況

平成21年度 気象経過と果樹の生育概況

気象図



発表会の風景